

## Yunus & Youth Social Business Design Contest 2016-2017

### メンター募集要項

#### 1. Yunus & Youth Social Business Design Contest について

##### (1) 開催目的

Yunus & Youth Social Business Design Contest (略称:YY Contest)は、グラミン銀行創設者(2006年ノーベル平和賞受賞者)であるムハマド・ユヌス博士が提唱するソーシャル・ビジネスを具現化するため、2012年から九州大学ユヌス&椎木ソーシャル・ビジネス研究センター(略称:SBRC ※注 1)が主催をして開催しています。

本コンテストでは、若者がもつ“Passion”“Creativity”“Technology”を最大限に発揮し、自立的・持続的に社会課題を解決するソーシャル・ビジネスのビジネスプランの立案を通して、自らの将来をデザインする力を持つアントレプレナーシップを持った若者を増やし、彼らが社会のニーズに応える革新的なソーシャル・ビジネスを創出することを目指しています。

##### (2) 開催体制

2012年度、2013年度は九州大学 SBRC が主催し福岡(九州大学)にて開催しておりましたが、2014年度より、コンテストをより多くの若者にソーシャル・ビジネスを学び、実行する場として提供するため、東京での開催となりました。本年度は、これまでの東京会場に加え、京都市内にも会場を設置。関西圏の若者が参加しやすい環境をご用意致しました。

主催は、日本におけるユヌス・ソーシャル・ビジネス創出を牽引してきた九州大学 SBRC。学生・社会人有志から構成される2016年度 YY Contest 実行委員会が企画・運営を行っております。協力企業としては、昨年に引き続き経営コンサルティング会社・株式会社アバージェンスが全面的に参画。実行委員会のマネジメントから、事業化に至るまでの戦略面でのサポートを行っております。

##### (3) メンターの役割

メンター制度は「参加チームのビジネスプランをより実現性が高いものに仕上げたい」「ビジネスのプロや経験豊富な社会人と関わることで、コンテスト参加者にとって学び多き機会を提供したい」との思いから、2013年に導入されました。初年度は3名だったメンターも、今年度の東京ブロックでは17名まで増加し、職種もコンサルタントから社内起業家、公務員、NPO 代表など、様々な方面のプロフェッショナルにご協力頂いております。

メンターの主な役割は、次の2点です。

### ①コンテスト予選会までのビジネスプランのブラッシュアップ

1人あたり1~2チーム(予定)を担当し、担当チームのビジネスプランを予選会までにブラッシュアップして頂きます。提出されたプランを「社会問題解決策としての有用性」「原体験が反映された独自性」「事業継続のための収益性」等の視点で見直し、担当チームへのフィードバックを繰り返すことで、より実現可能性の高いビジネスプランへと進化させていきます。

実現可能性の高いビジネスプランを作ることにゴールを置きながらも、担当チームの意向を尊重してプランに反映させていくなど、「教えること(Teaching)」と「自ら考えさせること(Coaching)」を使い分けながら、担当チームをゴールに導いて頂くことが最も重要な役割です。

### ②コンテスト終了後のフォローアップ(要相談)

本コンテストでは、参加チームがコンテストでビジネスプランの発表をすることをゴールとするのではなく、立案したビジネスプランの事業化を本気で目指してもらいたいと考えています。そのため、コンテスト終了後も、継続的にフォローアップしていく体制を準備しています。メンターの皆様には、コンテスト終了後、引き続きフォローアップにご協力頂けるか否かについて、別途ご相談させていただきます。

## 2. Yunus & Youth Social Business Design Contest 2016-2017 開催概要

### (1) 開催体制

|       |   |
|-------|---|
| 主催    | : 九州大学ユヌス&椎木ソーシャル・ビジネス研究センター                                    |
| 企画・運営 | : 2016年度 YY Contest 実行委員会                                       |
| 協力企業  | : 株式会社アバージェンス / 一般社団法人 ニッポニア・ニッポン<br>クラウドカンパニー株式会社 / ソフトバンク株式会社 |

### (2) スケジュール

※ワークショップの時間および本選日程に関しては関係各所と擦り合わせながら現在、最終調整中です。

確定し次第、随時修正をさせていただきます。(□:任意参加/■:基本必須参加)

※東京・京都とも同日開催です。内容は、一部変更することがあります。

#### ■ メンター事前説明会:

8月19日(金) 19:00~21:00 (場所) Impact Hub Kyoto

9月上旬に大阪開催も企画中

《プランエントリー締め切り:9月30日(金)》

- ワークショップ①:  
10月8日(土) 10:00~18:00 (場所)同志社大学良心館 RY106
- ワークショップ②:  
10月23日(日) 10:00~18:00 (場所)同志社大学至誠館 S23
- ワークショップ③:  
11月12日(土) 10:00~18:00 (場所)同志社大学良心館 RY106
- ワークショップ④:  
12月4日(日) 10:00~18:00 (場所)同志社大学良心館 RY106
- 予選会:  
2017年1月上旬(日時・場所調整中)
- 本選:  
2017年2月19日(日) ※最終日程調整中

【YY Contest 2016-2017 今後のスケジュール(詳細)】

| 日程                                   | 予定                  | 概要  |
|--------------------------------------|---------------------|---|
| 8月15日(月)~<br>9月30日(金)                | プランエントリー<br>/メンター登録 | <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ ビジネスプランの提出によるコンテストへの参加の表明</li> </ul>   |
| 10月8日(土)                             | ワークショップ①            | <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 事業アイデアの出し方講義</li> <li>➤ ビジネスプランの立て方①(VPC)講義</li> <li>➤ その他検討中</li> </ul>   |
| 10月23日(日)                            | ワークショップ②            | <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ ビジネスプランの立て方②(BMC)講義</li> <li>➤ ケーススタディ</li> <li>➤ <u>メンターマッチング・メンタリング</u></li> <li>➤ その他検討中</li> </ul>   |
| 11月・12月<br>(※本選出場 チームご担当者は<br>最長2月迄) | プランニング期間            | <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ ビジネスプランのブラッシュアップ</li> <li>➤ フィールドワーク</li> <li>➤ プロトタイプ&amp;テスト(実験)</li> <li>➤ フィードバックの検証</li> <li>➤ ピポット(戦略変更)</li> <li>➤ 本選でのプレゼンテーション作成</li> </ul> |
| 11月12日(土)                            | ワークショップ③            | <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ リーンスタートアップ講義</li> <li>➤ 「チームビルディングの重要性」講演</li> <li>➤ <u>メンタリング</u></li> </ul>  |
| 12月4日(日)                             | ワークショップ④            | <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 収支計画立案方法講義</li> <li>➤ プレゼンテーション講義</li> <li>➤ <u>メンタリング</u></li> </ul>  |

|          |     |                    |
|----------|-----|--------------------|
|          |     | ➤ その他検討中           |
| 1月上旬     | 予選会 | ➤ 本選進出チーム選出のための選考会 |
| 2月19日(日) | 本選  | ➤ 優勝チーム選出のための選考会   |

### **(3) メンター参加条件**

#### **①ワークショップ(②~④)およびメンター会議に参加できる方**

ワークショップは、参加チームとメンターとが直接顔を合わせる数少ない機会です。特に「ワークショップ②」は参加チームと顔を合わせる最初の機会であり、ビジネスプランを固めていくその後の2ヶ月を一丸となって取り組むためにも、必ず参加して担当チームと直接コミュニケーションを取って頂きたいと思えます。もちろん、「ワークショップ①」のご参加も奨励しております。特に、ビジネスモデルのフレームワークに理解を深めたい方は、是非ご参加下さい。

また、「ワークショップ③」と同日にメンター会議を実施します。メンター全員が一堂に会する場でメンター同士の交流を深めて頂くことはもちろん、各チームの進捗状況の共有やメンター同士の意見交換を行うことにより、各自のメンタリングの参考になればと考えております。

**※全3回全てにご参加頂くことが最も望ましいですが、どうしても調整が不可能な場合は、申込時にその旨、明記下さい。ただし、全3回中2回以上の参加を必須と致します。**

#### **②ワークショップの場以外でも、参加チームの進捗を確認しながら、積極的にチームに対して働きかけて頂ける方(※参加チームと週1回以上のコミュニケーションを必須と致します)**

10月下旬のマッチング以降、約2ヶ月間でビジネスプランを実現可能性の高いものに仕上げることは、容易なことではありません。応募の時点では絵空事に過ぎないような解決策を挙げていたり、そもそも何の社会問題を解決したいのかが定まっていなかったりするチームが存在することもしばしばです。ビジネスプラン策定の過程においても、積極的にメンターに問い合わせをしてくるチームばかりではなく、むしろ連絡が途絶えるチームすらあるのが現状です。

また、近年は個人での応募の割合も増加してきています。個人の場合、一人で悩み行き詰まったり、思うように進捗せずにモチベーションが下がったりと、複数人で構成されたチームとはまた違った悩みを抱えがちです。

ご自身の担当チームがどのような状態であっても、チームの状況に合わせて時に厳しく接し、時に優しく見守ることで、コンテスト本選まで寄り添って頂ける方が望ましいと考えます。

#### **【※参加費用について】**

各ワークショップや予選会・本選参加時の交通費や食事代に関しては各自でのご負担となりますので、ご了承下さい。

#### (4) お申し込み方法

応募方法は、以下の2通りからご選択下さい。

##### ① アンケート記入によるお申し込み

メンター募集説明会にて配布致しましたアンケートの「メンターに応募する」にチェックし、必要事項を明記し、提出してください。後ほど、小林より応募の受付確認のご連絡を致します。

##### ② 申し込みフォーム登録によるお申し込み

以下の URL より、お申し込み下さい。お申し込み後 48 時間以内に小林より応募の受付確認のご連絡を致します。48 時間以内に連絡がない場合は、お手数ですが再度お問い合わせください。

申し込みフォーム登録先:

<http://yycontest.org/> (YY コンテスト特設 HP)

または

<https://www.facebook.com/YY.Contest/> (YY コンテスト Facebook ページ)

お申し込みフォーマットの内容は、以下の通りです。

- ① 名前
- ② 所属(会社名・部署名)
- ③ 連絡先(e-mail)
- ④ 連絡先(電話)
- ⑤ ワークショップ参加可能状況 10/8(土)・10/23(日)・11/12(土)・12/4(日)
- ⑥ メンターを希望する理由
- ⑦ YSB に対するご自身なりの理解・思い
- ⑧ 得意分野
- ⑨ 英語(会話レベル)(可・不可)
- ⑩ 英語(資料作成指導)(可・不可)
- ⑪ 起業の経験(有・無)

参加チーム数に対してメンター応募者数が多かった場合のみ、お申し込みフォーマットの内容に基づいて判断し、参加をご遠慮頂く場合がございますこと、ご了承下さい。

**お申し込み締め切り：2016年9月30日(金) 18:00**

※応募等でお知らせいただいた個人情報は、主催団体・協力組織において厳重に管理し、本コンテストの実施と参加者の事業化に向けたプロセス・機会の提供のみで利用いたします。目的外の利用はいたしません。

### 3. お問い合わせ先

2016年度 YY Contest 実行委員会

E-mail : [yycontest@gmail.com](mailto:yycontest@gmail.com)

TEL : 080-8439-0138 (メンター統括 (株)アバージェンス 小林美穂)

九州大学ユヌス&椎木ソーシャルビジネス研究センター

E-mail : [info@sbrc.kyushu-u.ac.jp](mailto:info@sbrc.kyushu-u.ac.jp)

TEL : 092-642-2744 (担当 井上良子)

※申し込み方法やプログラムの詳細など、ご不明な点についてはお気軽にお問い合わせください。

#### 参考資料 用語脚注

(注1)

九州大学ユヌス&椎木ソーシャルビジネス研究センター(SBRC)

2007年に九州大学がグラミン・グループとの交流協定を締結したことを契機に、ムハマド・ユヌス博士が提唱するソーシャル・ビジネスの普及・推進のため、2010年3月にグラミン・クリエイティブ・ラボ@九州大学、12月には一般財団法人グラミン・テクノロジー・ラボを設立。2011年10月にソーシャル・ビジネスについての包括的な研究を行う世界で初めての本格的な拠点としてSBRCを設立。

世界で2番目のソーシャル・ビジネス・シティ宣言を発表した福岡市に根差しながら、ムハマド・ユヌス博士およびソーシャル・ビジネスの日本における唯一の拠点として、グラミン・グループとのネットワーク、ならびに国内外の研究・教育機関、国際機関、企業、NGO・NPO等と連携し、情報発信、シンポジウムの開催、スタディプログラムの実施、インキュベーションなどの積極的な活動を展開。

<http://sbrc.kyushu-u.ac.jp/>